



2月を元気に乗り切れ! 校長 本村 嘉朗

寒い、寒いと思う間に暦は節分、そして立春を過ぎ、春を迎えるようになりました。本校の庭でも、いつの間にか正門横の河津桜が咲き始め、春の訪れが感じられるようになりました。

さて、2月1日の全校朝会では、2月の生活目標である「一日一善をしよう」にちなみ、その由来を話しました。

そもそも一日一善は、仏教の教え「六度万行」がもとになっています。六度万行とは、「布施(人に親切にする)」「持戒(きまりを守り、自分が言ったことを守る)」「忍辱(我慢する)」「精進(努力する)」「禪定(心を静めて反省する)」「智慧(正しい行いをきちんとする)」のことです。お釈迦様は「一つでも行うことができれば、他の五つもできたことになる。」と伝え、「回数は少なくともいいので、毎日善い行いを一つずつ重ねなさい。」と教えられたそうです。

子供たちには、この一日一善の由来を話しながら、自分なりの一日一善を考えて、継続して取り組んでほしいと伝えました。

この生活目標のほかに、本校では保健目標、給食目標も設定し、それぞれ具体的な実践内容等を各学級で話し合い、取組を進めています。2月の保健目標は「冬を元気に過ごそう」

です。今日も、子供たちは休み時間に校庭へ出て、サッカーをしたり、ジャングルジムに登ったりして遊んでいました。この日はときおり小雨が降る天気でしたが、子供たちが元気に校庭を走り回り、明るい笑顔があふれ、笑い声を響かせている様子は、この時期の花冷えを感じさせないものでした。

また、今月の給食目標は「楽しい給食の時間にしよう」です。まだ感染症の影響が心配なので、対面で食べるのは控えながらの給食となっています。それでも、少しずつ食

事の中の会話が聞かれたり、食べながら笑顔を交わしたりする様子が見え始めています。好き嫌いをしないでもりもり食べる子供たちは、4月の頃と比べると背が伸びて、体もひと回り大きく成長しているようです。

しばらくすると、正門前の河津桜が満開を迎えます。今から、満開の桜の木の下で撮る子供たちの記念撮影を見るのが楽しみです。この写真を眺めていると、子供たち一人一人の顔が誇らしく見えて、それぞれの個性と自信が表れているように感じます。17人の子供たち全員が、この2月を元気に乗り切り、更なる飛躍に向けて希望に満ちた春を謳歌してほしい、そんな気持ちです。



震度5を想定して避難訓練

1月30日(月)に、震度5の地震により、本校西側の体育倉庫周辺が一部崩れ、周囲のシラスも崩れる可能性があるという想定で避難訓練を実施しました。今回は、和田地区公民館の児童クラブの先生方も一緒に地震の状況を想定しながら、避難訓練を行いました。訓練としては、

- ① Jアラートが鳴って地震の発生を知る所から始めました。
- ② 県や市の被害想定では、本校は校舎にも被害が及ぶ想定ですので、今回は校庭・音楽室に一次避難の後、和田消防分遣隊の庁舎2階に避難しました。
- ③ 担当の中島教諭や校長が、子供たちの避難訓練の様子を見て、気づいた点を指導したり、避難の大切さを説明したりしました。

児童朝会・全校朝会の一こま

2月1日(水)の全校朝会では校長先生が「正しいことをする(一日一善の由来)」などについてお話をしてくださいました。ただ、この日は休んでいる子が多く、いつもより少し寂しい全校朝会になりました。

翌週10日(金)には児童朝会があり、1年生が発表をしました。休み明けの子も数名いましたが、6人全員揃って息を合わせた発表ができました。



12/4の資源物回収の収益

12/4の資源回収の実収益金は18,040円でした。これに市から補助金が加算された分がPTAの収益金となります。資源回収にご協力いただき、ありがとうございました。

来年度も7月と12月に計画しておりますので、資源物の保管へのご協力をお願いいたします。



新一年生体験入学&入学説明会

2月15日(水)には、来年度の一年生の体験入学(3名予定)と入学説明会(保護者)がありました。体験入学は1年生の子供たちが企画・運営しました。本の読み聞かせや学校探検、校庭での鬼ごっこと盛りだくさんでした。

「鬼ごっこをして、新しい一年生をくたくたにさせなかったからよかったです。3分ぐらいがいいんだと思いました」「・・・上手に読んでよかったです。もう少しゆっくり読めたらよかったです。」「本番ではすごく上手にできました(一年生の日記の一部より)など、一年生は自分たちの頑張りに満足しつつ、反省・改善点にも気づいていました。1年生の成長を感じた一日でした。

入学説明会は、校長室にて行いました。3名(予定)の入学を控え、和田小学校の子供たちがさらに明るく賑やかになりそうです。



3月の行事予定

新型コロナウイルスの感染状況により、変更の可能性があります。

- 1日(水) 授業参観(校内縄跳び大会) 学級 PTA 家庭教育学級閉級式
- 3日(金) お別れ遠足
- 8日(水) 児童朝会(感謝式) (松下さん・下野さん)
- 15日(水) 卒業式予行練習
- 16日(木) 学校運営協議会 18:20~
- 17日(金) 子ども会議
- 21日(火) (祝) 春分の日
- 22日(水) 卒業式会場準備
- 23日(木) 卒業式(13:30~)
- 24日(金) 修了式 辞任式 大掃除 集団下校



ボランティアカードの活用…社会福祉協議会

日置市社会福祉協議会では、ボランティアカードを児童・生徒に配布しています。これは、ボランティア活動を実施したら学校でスタンプを押し、スタンプが10個たまって社会福祉協議会に提出すると、認定証が授与される仕組みになっています。

本校でも、複数の児童が認定されました。和田地区文化祭での竹太鼓の演奏、地域貢献の奉仕作業などがボランティア活動に該当します。この認定証は、キャリアパスポートというファイルに綴じ、中学校まで継続して使用していきます。高校進学の際に活用される例もあります。



高齢者・障害者の身になって考えよう…福祉体験

1月24日(火)に日置市福祉協議会の方々に来ていただいて、3年生以上の子供たちが、高齢者や身体に障害がある方の体験学習を行いました。ゴーグルを使って目の不自由な方の疑似体験や白杖を使った歩行体験、その補助の仕方の学習、車いす体験など。実際に疑似体験を含めた様々な体験をすることによって、日常生活にどんな困難さがあるか、身をもって学ぶことができました。高齢者社会が叫ばれている昨今、子供たちにとって、高齢者や障害のある方々への労わりや感謝の気持ちを持つことが大切になると考えます。そういう意味でも今回は貴重な経験になったと思います。ご家庭や地域でも高齢者の方々とふれあう時間を意識的に設けていただけたら有り難いです。



学校より給食センターへ(感謝をこめて!)

日頃からお世話になっている給食センターの方が来校された際に、6年生の谷崎怜王さんが、全校の児童が感謝の気持ちを書いた全校児童のメッセージを手渡しました。

給食は、栄養面が計算されていることはもちろん、地域の食材を活用したメニューも取り入れています。

毎月第3水曜日は「地元水産 Day」と称して日置市から提供していただいた魚を使った料理をメニューにしています。給食センターの方々だけでなく漁師さんや関係者の方々にも感謝です。ありがとうございます。



楽しい遠足、心温まる6年生を送る会のために子ども会議

2月の「子ども会議」のテーマは、3月のお別れ遠足のレクリエーションを何にするか、6年生を送る会では何をするかなどでした。全学年の子供たちが参加しての話合いです。いろんな意見が出て、意見を集約する総務委員会の5年生も苦労していました。「楽しかった」「喜んでもらった」と感じる充実したお別れ遠足・6年生を送る会になるといいですね。

また、その他にも3月の感謝式ではどのような内容にするのかも児童会で計画・検討中です。



雪景色の和田小学校…大喜びの子供たち

1月25日(水)の早朝、事前に報道で数年ぶりの寒波と言われるだけあって、前日夜から急に降った雪が積もり、学校も辺り一面真っ白な雪景色でした。登校時刻を10時30分と遅らせ、3校時の活動も「雪遊び」に急遽変え、冬らしさを体感する時間となりました。

職員と子供たちで、雪合戦で追いかっこや、大きな雪だるまやかまくらを作って遊びました。

本当に子供は元気です。給食を食べた後もさらに雪と戯れていました。ちなみに校庭に作った雪だるまなどは週末まで溶けずに残っていました。

ただ翌日は、公民館から国道までの坂道も凍っていましたし、学校のセメントやアスファルトの上もアイスバーン状態でした。改めて雪は綺麗だけど非常に怖いと痛感しました。歩いていても滑るのに、スピードの出ている車が滑らないはずはないですね。雪国の人たちは大変だなと痛感したところでした。

